

13 火事から身を守ろう

どのような原因で火事が起きるのかを知り、火事から身を守るために自分たちができることを考えよう。

火事は、地震や台風などの自然災害とは違い、わたしたちの心がけによって危険を少なくすることができます。どのような原因で火事が起きるのか、また、火事が起きるとどのようなことが危険なのか知しましょう。そして、火事から身を守るために、わたしたちはどのようなことができるか考えましょう。

○石巻地区の火事

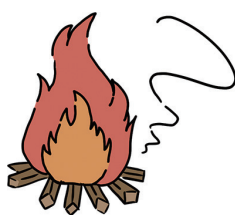
石巻地区では、令和5年中（1月～12月）に55件の火事がおきました。これは、ほぼ1週間のうちに、石巻地区のどこかで火事がおきたことになります。石巻地区の火事の主な原因は、次のようなものです。

たばこ（6件）



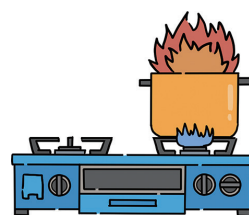
- ・ポイ捨て、不しまつ

たき火（1件）



- ・飛び火、不十分な消し方

こんろ（1件）



- ・放置、炭火など

放火（4件）



- ・放火、疑いを含む

ストーブ（3件）



その他（40件）

- ・電灯等の配線
- ・電気機器
- ・排気管
- ・火遊び

【石巻地区広域行政事務組合消防本部令和6年版消防年報より】

○消防士さんの話

毎年、火事で大切な命や財産をなくしてしまう方々が何名か出ています。火事を防ぐためには、調理器具や暖房器具を正しく使用し、常日頃から火事を起こさないよう家族で話し合っておくことが大切です。



○火事から身を守る もし火事になってしまったら・・・

1 周りの人に火事を知らせよう

- (1) 「火事だあ！」と大声でさけび、まわりの人に知らせよう。
- (2) 消防指令センター（119番）に通報しよう。



- ① 119番消防です。火事ですか、救急ですか？
火事です。
- ② 場所はどこですか。目じるしになる建物は？
〇〇町〇丁目〇番〇号。〇〇の近くです。
- ③ 何がもえていますか？
〇〇がもえています。
- ④ あなたの名前と電話番号を教えてください。
名前は〇〇です。電話番号は〇〇です。

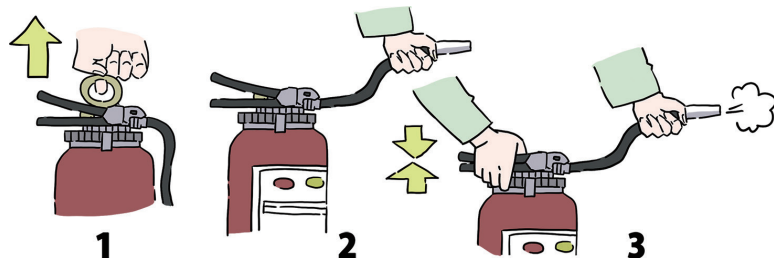


2 火が広がる前に避難しよう

- (1) けむりを吸わないように避難しよう。
・しせいを低くして ・ハンカチなどを口と鼻に当てて
- (2) 服そうや持ち物を気にせず、なるべく急いでにげよう。
- (3) 一度外に出たら、もどってはいけません。



3 小さい火は『消火器』で消そう



- ① ピンをぬく
- ↓
- ② ノズルの先を持つ
- ↓
- ③ レバーを強くにぎる

○火元から3～5mはなれ、はくように火を消そう。

避難訓練を振り返りましょう。

くよくできた◎ できた ○ もう少し △

総務省消防庁
「防災危機管理eカレッジ」



	放送や 指示を聞く	自分の身を 守る	さいが 災害がおきた ときにいかす	考えたこと
4年				
5年				
6年				